



学校だより  
臨時号  
令和5年  
9月15日発行

京都市立大藪小学校

明治6年7月1日創立

校長 松井 靖至

〒601-8206 京都市南区久世大藪町62

TEL 075(921)3303

FAX 075(933)3600

## 学校評価のためのアンケート結果・考察

### 表の見方

重要度・実現度：7点満点で、数字が高ければ「重要である」「できている」と評価できる。

ニーズ度：数字が高ければ重要度と実現度の差が大きく取組の見直しが必要とされる。

		(児童) 質問文	実現度		
			1・2年	3・4年	5・6年
確かな学力	1	授業中、勉強はよくわかりますか。	5.9	5.8	5.4
	2	授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか。	6.1	5.7	5.3
	3	進んで発表したり、しっかり人の話を聞いたりしていますか。	5.8	5.3	4.6
	4	毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか。 (15分×学年)	6.1	5.3	4.1
	5	学校や家で、進んで読書をしていますか。 (本を読んでいますか)	5.6	4.6	3.4
豊かな心	6	クラスや学校での生活は楽しいですか。	6.6	6.2	5.7
	7	進んで「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが言えますか。	5.9	5.9	5.3
	8	学校やクラスのきまりや約束を守っていますか。	5.8	5.8	5.2
	9	思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか。	5.9	5.8	5.3
	10	進んで係や当番の仕事をしていますか。	6.5	6.4	5.5
健やかな体	11	早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしていますか。	5.6	5.7	4.8
	12	8時間以上の睡眠をとっていますか。	5.6	5.7	5.4
サポート	13	クラスや学校の活動や生活で、人の役に立っていると感じていますか。	5.8	5.1	4.3
	14	自分には、よいところがあると思いますか。	5.8	5.1	4.4
	15	今の自分が好きですか。	5.8	5.1	4.3
いじめ	16	学校であったことを、家の人に話していますか。	5.8	5.6	4.8
	17	困ったことやいやなことがあったら、友達や周りの大人に相談できますか。	5.8	5.4	4.8
	18	クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか。	6.4	6.3	5.9

		(保護者・教職員) 質問文	保護者			教職員		
			重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
確かな学力	1	子どもにとって授業がよく分かること。	6.5	5.0	19.3	6.4	4.6	22.1
	2	子どもが授業に一生懸命取り組むこと。	6.3	5.2	17.6	6.3	5.0	19.0
	3	授業中、子どもが進んで発表したり、しっかり周りの話を聞いたりすること。	6.1	4.7	19.9	6.4	4.5	22.5
	4	子どもが毎日、学年相応(10~15分×学年)の時間、家庭学習に取り組むこと。	5.7	4.5	19.7	5.7	4.6	19.8
	5	子どもが学校や家で、進んで読書をすること。	5.7	4.0	22.9	5.8	4.1	22.6
豊かな心	6	子どもが毎日楽しく学校に通うこと。	6.6	5.8	14.7	6.5	5.2	18.0
	7	子どもが進んで「おはよう」等の挨拶や、「ありがとう」が言えること。	6.6	5.2	18.7	6.5	4.3	23.8
	8	子どもが、学級や学校のきまりや約束を守ること。	6.2	5.3	16.6	6.5	4.8	20.9
	9	子どもが相手を思いやり、考えて行動すること。	6.6	5.4	17.3	6.5	5.0	19.4
	10	子どもが進んでお手伝いをすること。	5.7	4.6	19.4	5.8	5.3	15.7
健やかな体	11	子どもが早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活をすること。	6.4	5.2	18.1	6.5	4.5	22.8
	12	子どもが8~10時間の睡眠をとること。	6.3	5.5	15.7	6.3	4.6	21.8
サポート	13	子どもが人の役に立っていると感じること。	6.2	5.0	18.8	6.3	4.8	20.4
	14	子どもが自分によいところがあると感じていること。	6.5	5.2	18.5	6.5	4.3	23.8
	15	子どもが自分のことを好きと感じること。	6.5	5.3	17.4	6.3	4.3	23.4
いじめ	16	子どもが学校であったことを、家の人に話すこと。	6.2	5.2	17.2	6.1	5.0	18.3
	17	子どもが困ったことや嫌なことがあったら、友達や周りの大人に相談できること。	6.6	5.2	18.5	6.5	5.1	18.5
	18	子どもが学級や学年、学校の友達を大切にすること。	6.4	5.6	15.2	6.5	4.9	20.4

◇ アンケートにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。また後期もお願ひいたします。

# 学校教育目標

## 仲間意識をもち、自ら学び、考え、行動する子どもの育成

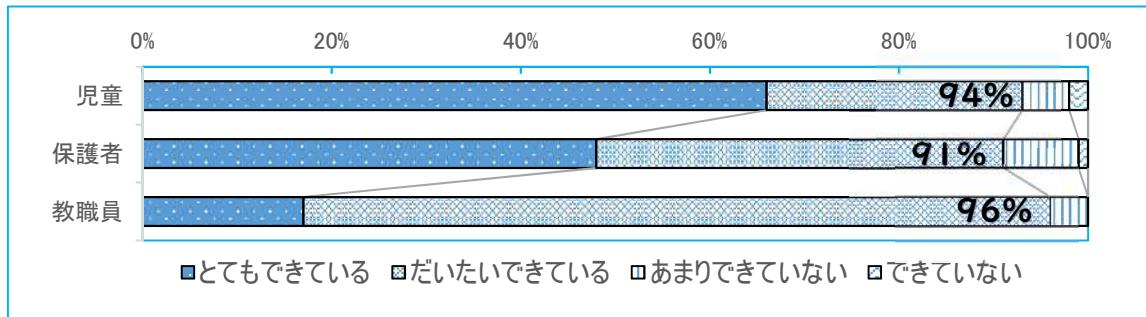
### ★ 確かな学力 ★

保護者のニーズ度を見ると、「確かな学力」に関する項目が高くなっています。これは、保護者が学習面に課題があると感じ、学力の向上を望んでいると考えられます。児童の数値を見てみると、学年が上がるにつれて実現度が下がっています。この下降は、全項目についてみられる傾向なので、自分に対して厳しくなっているのかもしれません。加えて、学習内容が難しくなることに伴うものかもしれません。“だから仕方ない”では済ませられません。

引き続きわかる授業、互いに学び合える授業を目指し、授業改善を図っていきます。ご家庭でも、学校での学びが定着するよう家庭学習の見守り、働きかけをよろしくお願ひいたします。

### ★ 豊かな心 ★

すべての質問項目の中で、実現度が一番高いのが「クラスや学校での生活は楽しいですか」「子どもが毎日楽しく学校に通うこと」です。実現度を本来のパーセントのグラフにしてみると、下記のようになります。三者ともに、とてもできている・だいたいできているを合わせると90%を超える高い数値となっており、おおむね楽しく学校生活を送っていることがわかります。友だちがいるから楽しい!教職員がいるから楽しい!友だちとともに学ぶことが楽しい!休み時間が楽しい!給食時間が楽しい!そんな思いをみんながもてるよう、集団の中で一人一人が楽しいことを見つけられるようサポートしていきたいと思います。



### ★ ピア・サポート ★

3つの質問すべてにおいて、児童の実現度が保護者を下回る結果となりました。これは、保護者が感じているより、子どもたちは自分のよさを感じられておらず、自分に自信がもてていないということです。

本校では、自己肯定感(自分の価値や存在意義を肯定する感覚)や自己有用感(自分が誰かの役にたっていると思う感覚)を高めるための一つの取組にピア・サポートの活動があります。クラスや学年だけでなく、たてわり(異年齢)集団は、それらを高めるために有意義な活動の場です。高学年は低学年に優しく声をかけたり、教えたりする姿が見られます。低学年は、高学年の優しい姿、頼もしい姿にあこがれを抱きます。そういった微笑ましい様子を見逃さず、私たちは価値づけていきたいと思います。ご家庭でも、わが子の小さな頑張りを当たり前とせず、価値づけて褒めてあげてもらいたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

大藪小学校は、今年7月1日に創立150周年を迎え、式典も無事終えることができました。歴史あるこの地域で、これから未来をつくる子どもたちがいきいきと活動し、成長していくよう今回の学校評価アンケートの結果をもとに取組を進めていきたいと思います。そのためには、ますます学校・家庭・地域の連携が大切だと考えます。今後とも本校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。